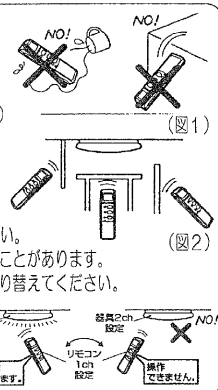


●おやすみ切タイマーのご使用方法

- おやすみ切タイマー-30分
    - ・照明器具に向けてボタンを押すと「ピピッと2回鳴り」、約30分後に照明器具が消灯します。
  - おやすみ切タイマー-60分
    - ・照明器具に向けてボタンを押すと「ピピッと3回鳴り」、約60分後に照明器具が消灯します。
- ※おやすみ切タイマー中におやすみ切タイマーボタン（30分、60分）以外のボタンを押すとタイマーが解除されます。  
 ※おやすみ切タイマー中に再度おやすみ切タイマーボタンを押すと、タイマーカウントがリセットされ再度タイマーがセットされます。  
 ※タイマーセット後は、照明器具のタイマーで動作しますのでリモコン送信機を照明器具に向けておく必要はありません。

■リモコン使用上のご留意

- このリモコン送信機は当社指定の照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
- リモコンは、壁スイッチがONのときのみ切り替えます。
- 照明器具をリモコン送信機で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約1W以下の電力を消費します。長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電を心がけてください。
- リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ひみつけたりしないでください。故障の原因となります。（図1）
- リモコン送信機の周囲に（図2）のようしゃへい物がある場合は、照明器具が動作しない場合がありますのでその際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。
- 天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなる場合があります。
- リモコン送信機の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布で拭いてください。また、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
- 照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器を使用すると、リモコンが正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後の全光点灯時や調光点灯時は、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。
- リモコン送信機で消灯した場合、停電が発生した際パソコン機能が働き全光点灯などになることがあります。
- 1つのリモコン送信機はチャンネルに合わせた信号しか送信できません。  
2台の照明器具を1つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。（図3）



■故障かな？と思ったら

現象	考えられる原因	処置
リモコン送信機で照明器具が操作できない。	リモコンの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	照明器具とリモコン送信機のチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	ランプが切れている。	蛍光ランプを交換してください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
リモコン内のマイコンが暴走している。	電池をいったんはずし、再度取り付けてください。	

保証について

- 保証期間は商品お買上げ日より1年間です。  
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。  
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。  
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
- 保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
  - 1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
  - 2.施工上の不備に起因する故障や不具合
  - 3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
  - 4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
  - 5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
  - 6.日本国内以外での使用による故障および損傷
  - 7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

- 修理を依頼される時
  - 1.保証期間内の場合  
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
  - 2.保証期間を過ぎている場合  
お買上げの販売店にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間  
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。  
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申し出ください。  
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合、
  - 1.修理のお問い合わせは、「修理窓口」へ  
TEL (0120) 56-8634 FAX (03)3424-1111  
東日本修理受付センター
  - 2.その他のお問い合わせは、「ご相談窓口」へ  
TEL (0120) 139-365  
お客さま相談センター  
東京都世田谷区池尻3-10-3 (03)3414-9655

MITSUBISHI

三菱リモコン送信機

形名 RZ10

取扱説明書

■安全のために必ずお守りください

**注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

- リモコン送信機を分解や改造したり、部品を交換して使用しない。  
火災・感電の原因。
- 温度の高い場所では、使用しない。  
暖房器具、ガス器具等の真上、付近等では使用しない。  
火災・感電の原因。
- このリモコン送信機は非防水です。  
屋外や湿気の多い場所では使用しない。  
（湿気の発生する場所など）  
感電・火災・絶縁不良の原因。
- 高温注意  
湿気禁止

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

**お読みませ**  
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。

■リモコン送信機の使い方 ※当社指定の照明器具専用です。

**各部のなまえ**

- 全光ボタン：照明器具が全光点灯します。
- 消灯ボタン：照明器具が消灯します。
- 常夜灯ボタン：照明器具の常夜灯が点灯します。
- 30分ボタン：照明器具が30分後に消灯します。
- チャンネル切替スイッチ：操作する照明器具のチャンネルを選択します。
- 常夜灯あかるさ▼、▲ボタン：常夜灯の明るさが6段階で調整できます。※常夜灯が点灯していない状態では操作できません。※消灯から▲ボタンを押しても点灯しません。ランプを点灯させてから明るさを調整してください。
- おやすみタイマー-60分ボタン：照明器具が60分後に消灯します。

※付属の乾電池は動作確認用です。

●リモコン送信機への乾電池の入れ方

①裏面の電池ふたを軽く押さえ ②単4乾電池を表示に合わせて極性+-をながら手前に引いてください。まちがえないように入れて、電池ふたを開けてください。

**お願い**

- 乾電池交換の際は必ず同時に2本とも交換してください。動作不良の原因となります。
- 長期に渡り、リモコン送信機を使用しない場合は電池をはずしておいてください。
- 液もれなどでリモコン送信機をいためる原因となります。リモコン送信機の平均電池寿命は1日10回使用の場合約1年間が目安です。1年を経過しなくても操作距離が短くなった場合は電池交換してください。

●照明器具とリモコン送信機のチャンネルの合わせ方

①照明器具のセードを外します。チャンネルを確認します。お好みのチャンネルに設定してください。

②リモコン送信機のチャンネルを照明器具と合わせます。

※照明器具のチャンネルとリモコン送信機のチャンネルを同じチャンネルに合わせてください。チャンネルが合っていないと操作できません。※2台の照明器具の操作が1つのリモコン送信機で行えます。それぞれの照明器具のチャンネルをCH1・CH2と個別に設定した場合、リモコン送信機のチャンネルと同じチャンネルの照明器具のみ動作します。

●リモコンホルダーのご使用方法

●リモコン送信機の紛失を防止するためリモコンホルダーが同梱されています。壁面に取り付けてご利用ください。

**お願い**

- リモコンを操作する際は、リモコンホルダーから送信機をはずして器具に付属の木ねじでリモコンホルダーを確実に固定してください。

●《常夜灯》明るさの調整について

リモコン送信機の《常夜灯》ボタンを押してから《常夜灯 明るさ▼▲》ボタンで常夜灯の明るさを変えることができます。

常夜灯(LED) 6段階